二　オーストラリアの南海岸線と東経百四十一度の線との交点から南緯五十五度東経百四十五度の点に至る直線、南緯五十五度東経百四十五度の点から南緯五十度東経百四十五度の点に至る直線、南緯五十度東経百四十五度の点から南緯四十五度東経百四十度の点に至る直線、南緯四十五度東経百四十度の点から南緯四十度東経百三十七度三十分の点に至る直線、南緯四十度東経百三十七度三十分の点から南緯三十九度東経百三十五度の点に至る直線、南緯三十九度東経百三十五度の点から南緯三十八度東経百三十四度の点に至る直線、南緯三十八度東経百三十四度の点から南緯三十七度東経百三十二度の点に至る直線、南緯三十七度東経百三十二度の点から南緯三十六度東経百三十一度の点に至る直線、南緯三十六度東経百三十一度の点から南緯三十五度東経百三十一度の点に至る直線、南緯三十五度東経百三十一度の点から南緯三十四度東経百三十二度の点に至る直線、南緯三十四度東経百三十二度の点から南緯三十三度東経百三十三度の点に至る直線、南緯三十三度東経百三十三度の点から南緯三十二度東経百三十四度の点に至る直線、南緯三十二度東経百三十四度の点から南緯三十一度東経百三十五度の点に至る直線、南緯三十一度東経百三十五度の点から南緯三十度東経百三十六度の点に至る直線、南緯三十度東経百三十六度の点から南緯二十九度東経百三十七度の点に至る直線、南緯二十九度東経百三十七度の点から南緯二十八度東経百三十八度の点に至る直線、南緯二十八度東経百三十八度の点から南緯二十七度東経百三十九度の点に至る直線、南緯二十七度東経百三十九度の点から南緯二十六度東経百四十度の点に至る直線、南緯二十六度東経百四十度の点から南緯二十五度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二十五度東経百四十一度の点から南緯二十四度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二十四度東経百四十一度の点から南緯二十三度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二十三度東経百四十一度の点から南緯二十二度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二十二度東経百四十一度の点から南緯二十一度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二十一度東経百四十一度の点から南緯二十度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二十度東経百四十一度の点から南緯十九度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十九度東経百四十一度の点から南緯十八度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十八度東経百四十一度の点から南緯十七度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十七度東経百四十一度の点から南緯十六度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十六度東経百四十一度の点から南緯十五度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十五度東経百四十一度の点から南緯十四度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十四度東経百四十一度の点から南緯十三度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十三度東経百四十一度の点から南緯十二度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十二度東経百四十一度の点から南緯十一度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十一度東経百四十一度の点から南緯十度東経百四十一度の点に至る直線、南緯十度東経百四十一度の点から南緯九度東経百四十一度の点に至る直線、南緯九度東経百四十一度の点から南緯八度東経百四十一度の点に至る直線、南緯八度東経百四十一度の点から南緯七度東経百四十一度の点に至る直線、南緯七度東経百四十一度の点から南緯六度東経百四十一度の点に至る直線、南緯六度東経百四十一度の点から南緯五度東経百四十一度の点に至る直線、南緯五度東経百四十一度の点から南緯四度東経百四十一度の点に至る直線、南緯四度東経百四十一度の点から南緯三度東経百四十一度の点に至る直線、南緯三度東経百四十一度の点から南緯二度東経百四十一度の点に至る直線、南緯二度東経百四十一度の点から南緯一度東経百四十一度の点に至る直線、南緯一度東経百四十一度の